

収穫体験と野菜の販売



大賑わいで活気のあった卓球サークル



7月オープンの雑貨カフェ



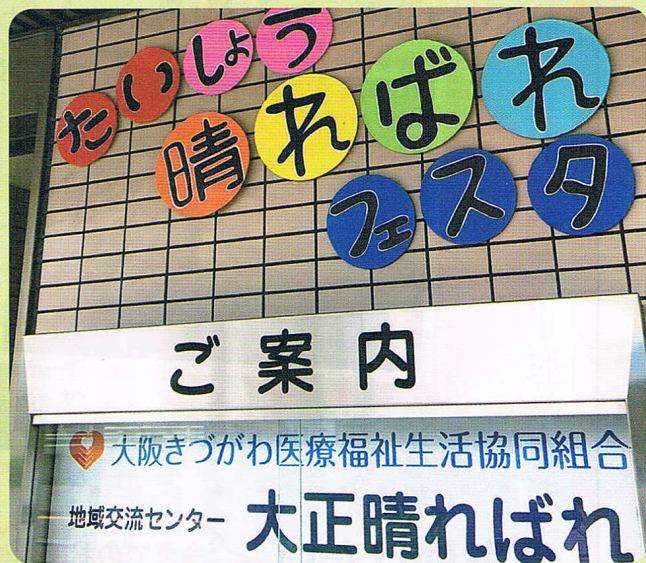
ハンドパンという楽器演奏

ダブルダッチ体験会



大正区 ●

第1回「たいしょう晴ればれフェスタ」を開催しました



2017年7月9日(日) 地域交流センター 大正晴ればれにて第1回「たいしょう晴ればれフェスタ」を開催しました。当日は、良いお天気とはいえませんでした。普段大正晴ればれを利用されていないお客様もたくさん来場されたみたいで大変うれしく思います。

大阪きづがわ医療福祉生協から元大正民主診療所が地域交流センターとして生まれ変わったが、まだまだ近隣の方々への認知度が低いのでなんとかしたいということで相談を受けたのがはじまりでした。

小林地域には、平尾や泉尾と異なり商店街がありません。商店街があると色々なイベントが行われ町会や学校・PTAなどが関わる機会となり結果、コミュニティの促進につながっているのではと感じています。それもあってお互いの課題解決もできるチャンス

だということ、まずは何かをはじめてみようという感じで、企画からわずか2カ月で今回の開催までこぎつけました。

楽しく！みんなをつなげる「たいしょう晴ればれフェスタ」

出店者・協力者のほとんどは大正区の人たちです。呼びかけに協力してくれたのは、カフェ、和菓子屋、ハンドメイドの作家さん、農業・化学肥料未使用の野菜販売グループ、沖縄料理店、ダブルダッチのグループ、女性を応援するグループ、鉄道で子どもを笑顔にするボランティアさんなど14グループ。それと募集により参加してくれたフリマ出店者。何よりも協賛してくれた建設業の会社、平尾の不動産屋さんには感謝しております。そして、晴ればれで普段から元気に活動されている卓球サークルさんもお協力いただけましたがとても嬉しかったです。



古地図を使ったワークショップでは「ここにボウリング場あったよね」「南恩加島におぼけ煙突というのがあったんだよ」といったちょっと昔の大正区のお話が聞けて、とても有意義でした。他にもこういうの知ってる?というお話をしていただけの方がいればいろいろ聞かせて欲しいと思っています。

たいしょう晴ればれフェスタは、今後も定期的で開催していけるように計画しています。体の健康だけではなく、こころの健康にも繋がり、お互いに顔がわかる関係作りに貢献出来ることを期待しています。

大正区情報を発信する 地元ナビ.com(じもなび) 御手洗 賢秀

みんなのひろば

大人も楽しい♪ 電動SL



古地図を見ながら 地図に思い出を書き込む

和菓子屋さんの クレープ&プリン

